

学社一体について

6月25日 審議会のまとめ		進捗評価 ご意見
地域学校協働活動について	・地域と学校の連携が不足している。	・地域学校コーディネーターと地運協メンバーとの情報交換会を行う。交換会の際に各校の学校だよりを配布することで、学校での教育活動がより具体的に知ることができる。 ・地域学校協働本部紹介リーフレットを配布する。 ・学校からの依頼を待つ姿勢から地域からも積極的に協力できる内容を提案。授業参観での地域の活動を宣伝。
	・活動に関する周知が足りない。	
	・現状、立川市は国の示す理想形を実現できていない。	
地域学校コーディネーターについて	・地域学校コーディネーターの存在が学校現場に十分に認知されていない。	・地域学校コーディネーターの役割について、整理が必要。 ・職員会議等で役割等を紹介してもらい、コーディネーターの地域と学校との「つなぎ役」としての重責を伝える機会をつくってもらい、連携する機会を密に図ってほしい。
	・コーディネーターの役割などを伝える機会がもう少しあると良い。	
	・コーディネーターの養成や教育にもう少し力をいれてほしい。	
地域学習館について	・どうしたら学習館と学校の繋がりができるのか。	・学習館に児童の作品を展示することで学校関係者や児童、その保護者が学習館に来館する機会になった。 ・まつり事業を基盤に学校との連携、かわりを深める取組が期待される。